



手の届きやすい裁判所

法テラス八雲法律事務所 弁護士 椎谷 玲香
(函館弁護士会所属)



■ いわゆるコロナ禍は、さまざまな面で、私たちの生活様式を大きく変容させました。オンライン化により、以前よりも利用しやすくなった手続きもあり、裁判所もその例外ではありません。そこで、今回は、裁判所の利用しやすさについてご紹介させていただきます。

■ ある人が、調停、審判、裁判等の手続きをしようとするとき、全国どこの裁判所でも選べるわけではありません。相手方がどこに住んでいるか、どこでその事件が起きたかなどにより、どの裁判所で手続きをしなければならぬかが決まります。これを「管轄」と呼ぶのですが、インターネットや電話回線が発達していない時代には、「管轄」は、裁判所の手続きを利用するに当たって、大きなハードルになりがちでした。遠方の裁判所に管轄がある事件では、その裁判所まで費用と時間をかけて出向かなければならないからです。

■ しかしながら、現在では、管轄は昔ほど大きな問題とは言えなくなりました。というのも、近在の法律事務所や裁判所から、遠方の裁判所に電話回線を通じてつなぐ「電話会議」ができるようになり、コロナ禍以降はオンライン化も進み、「ウェブ会議」というやり方も広まったからです。

■ 何かのトラブルが起きたけれども、管轄の裁判所が遠い、という場合でも、これらのやり方を利用すれば、遠くまで行かずに手続きをすることが出来るかもしれません。いずれにしても、あらゆる手続きの利用のハードルが昔よりも下がっているといえるので、何かのトラブルが起きた場合には、一度弁護士などの専門家に相談してみてください。

■ さて、当事務所では、各種法律相談を受け付けています。一定の要件を満たす方については、3回までの無料法律相談や、ご自宅・入所施設等への無料出張相談も実施していますので、少しでも気になることがございましたら、お気軽にぜひ「法テラス八雲法律事務所(☎050-3383-8366)」まで相談予約のお電話をお寄せください。また、「法テラス江差法律事務所(☎050-3383-3383)」でも、ご相談を承っておりますのであわせてご利用ください。

八雲警察署からお知らせ

特殊詐欺の被害防止

「新型コロナウイルス感染症拡大に便乗した詐欺に注意」

- 1 ワクチン接種は無料です。
「早く受けられる、優先的に受けられる。」からとお金を要求するのは詐欺です。
- 2 給付金名目で通帳、キャッシュカードをだまし取られる詐欺に注意。
「給付金」等に関する手続きは、担当する役場窓口や官公庁に直接確認しましょう。
※キャッシュカードは「渡さない」、暗証番号は「絶対に教えない」でサギブロック！

夏の交通安全運動

7月13日(火)～22日(木)の10日間(7月13日は飲酒運転根絶の日)
「つくろうよ 事故ない未来を ぼくたちで」

【運動重点】

- ・ 飲酒運転の根絶
- ・ バイク、自転車の交通事故防止
- ・ スピードダウンと全席シートベルト着用
- ・ 子どもと高齢者の交通事故防止



【問い合わせ先】 函館方面八雲警察署 ☎0137-64-2110